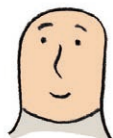
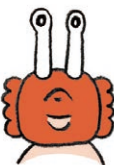
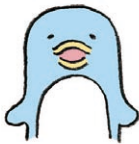


里親家庭で過ごす子どもたちのためのカードキット



フォスタリングカードキット とけた

TOKETA

TOKETAは、里子さんや実子さん、そして、 これから里親家庭で過ごす子どもたちのための カードキットです。

TOKETAは、里子さんや実子さん、そして、これから里親家庭で過ごす子どもたちに向けて、フォスタリングマーク・プロジェクトの一環として制作されました。

3つのカードワークを通じて、子どもたちが支援者や里親さんとの関係を深めること、里親家庭についてより理解できるようになること、そして、子どもたちが感じている心配ごとや疑問を、周りの人たちと一緒に考え、解決していくことを目指しています。

子どもが素直に言葉を発するには、大きな勇気が必要です。そして、子どもの困りごとは、わたしたち大人が想像できないところにあります。TOKETAを上手に活用して、子どもの声にぜひ耳を澄ましてみましょう。

TOKETAが目指す3つのステップ

TOKETAは、目的別の3種類のカードと、子ども用のサポートブック、大人用の支援者の手引きから構成されます。カードは、関係性が打ち解ける(HOP)、疑問・悩みが解ける(STEP)、応援してくれる人を発見する(JUMP)という目的のもと、段階的に自分自身から周囲との関係性へと広げていく構成にしていますが、それぞれのカードを単体で使うことも可能です。ぜひ、その場の状況に合わせて自由に活用してください。



フォスタリングマーク・プロジェクトとは...?

里親制度の普及と、里親家庭を支えられる社会の創出を目的としたプロジェクトです。子どもの家庭養育推進官民協議会と日本財団の協働で運営されています。

TOKETAの対象者と利用シーン

たとえばこんなとき...

「里さんを迎えて間もない時期で信頼関係を築ききっかけがほしい」

「困りごとがないか知りたい」



里子さん

里親さん

「面談で緊張をほぐしたい」

「子どもの素直な気持ちを知りたい」



里子さん

実子さん

意思表明支援員
(アドボケート)

「仲良くなりたいなあ」

「もっと相手のことを知りたいなあ」



里子さん

実子さん

友だち

「里親家庭や里親制度について子どもたちに授業で伝えたい」



生徒さん

学校の先生

「子どもの警戒心を少しでもほぐしたい」

「これから里親家庭で暮らす子どもに、里親制度をわかりやすく説明したい」



里子さん

児童相談所・児童養護施設
フォスタリング機関の方

「面会交流のときに緊張をほぐしたい」

「これからの生活を一緒に考えるきっかけをつくりたい」



里子さん

実親さん

子どもと一緒に楽しむためのポイントなど
 TOKETAの使い方をサポートする大人向けの冊子
 「支援者の手引き」も入っています！

だいかいぼう TOKETAを大解剖！



HOP

支援者と子ども、参加者同士を打ち解けた関係にすることを目的としたゲームです。カードに書かれた「お題」に沿って、対話をしていきます。

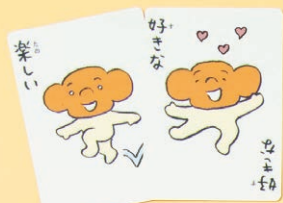
しつもんカードを使う前のアイスブレイクや、日常の中で、連想ゲームのように子どもと一緒に遊んでください。対話を通じて、お互いに新鮮な気持ちを発見することができます。



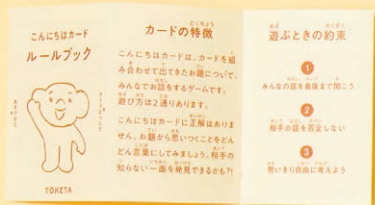
こんにちはカード

(32枚組・ルールブック付き)

遊び方は2通り



言葉を組み合わせでできたお題で遊ぶカードゲーム



子ども用サポートブック

(里子・実子さん向け)



オリジナルキャラクターや漫画でわかりやすい解説

子どもたちが「TOKETA」を使う時にサポートしてくれる冊子です。カードの使い方がわかりやすく書かれています。また、記録できるページや、巢立った後の子どもたちを支えてくれる相談窓口などの情報もまとめています。このサポートブックを子どもと一緒に目を通しながら、カードを使ってください。



TOKETA わたし

JUMP

おうえんカード

(おうえん発見シート付き)

子どもが周りにいる応援者の存在に気付くこと、そして支援者が社会資源を把握することを目的としたカードです。

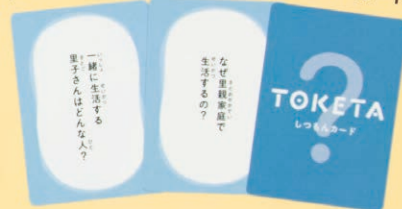
付録のおうえん発見シートを使いながら、子どもと一緒にエコマップづくりをすることができます。サポートブックに、エコマップの写真を貼ったり、必要な情報を記入するなどして、継続的に取り組んでみてください。



「周りの支えとなる存在を理解・共有するカード」



「言葉にしづらい質問を伝える・話し合うカード」

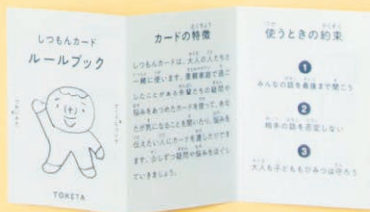


STEP

しつもんカード

(32枚組・ひみつの封筒付き)

子どもが里親家庭の理解を深めること、暮らしの中で生じた疑問を気軽に質問できることを目指したカードです。子どもがカードを選んだり、書き込みしたりしながら質問できます。実親の有無や虐待経験、里親家庭の構成など、子どもの境遇に合わせて、支援者が事前にカードの種類を調整することもできます。



こっそり質問したい時に使う ひみつの封筒

当事者の声をもとに、とてもいろいろな検討をされた上で出来上がっていることを実感しました。
(自治体職員)

まだ子ども(里子)が小さいので将来、大きくなつうちに来たいきさつなど話すきっかけに使いたいと思います。(里親さん)

里子とのコミュニケーションツールにとどまらず、里親や支援者研修において「子どもの声を聴く」ための教材としても活用できると思いました。(フォスタリング機関職員)

里親家庭への訪問時に使いました。構成がシンプルなのでその場に応じて、カードの活用ができました。(児童相談所職員)

「しつもんカード」は具体的なしつもん内容がカードにしてあるので、子どもが言葉にしやすいと思います。また、大人も答えやすいです。(アドボケイト)

実際に「こんにちはカード」を遊んでみて、ものごとカードが何が出るか分からず、意外性のある言葉の組み合わせになるのが、とても面白いなと思いました。何気ない所から会話が弾むことが多く、相手のことを楽しく知ることができるので、アイスブレイクとしてすごく良いデザインだと感じました。率直に遊んでいて楽しかったです。(里親さん)

TOKETA を使っていただいた みなさんの声

小2の里子と大学生の実子と使いました。カードゲームとして面白く、お互い知らない一面を知れました。
(里親さん)

楽しく会話が弾み、普段聞けない夢の話など相手の思いが聞けました。(里親支援専門相談員)

「おうえんカード」良かったです！ 子どもも自分の応援団が「こんなにいるんだ！」ということをおそらく初めて認識して、満面の笑顔で喜んでいました。私も年に1回はこれを使わせていただいて、子どもと応援団の確認ができればいいなと思っています。(里親さん)

購入方法



「TOKETA」公式サイトより
購入いただけます。

2,000円(税込・送料別)

※送料は別途発生いたします



toketa.jp

公式サイトでは商品を購入できるほか、カードの使い方や、使うときのポイントを動画などでわかりやすく紹介していく予定です。

商品やプロジェクトへのご意見・お問い合わせについては、下記よりお気軽にご連絡ください。

一般社団法人 福祉とデザイン welfare-design.org

〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固 2-9-14

☎ 070-1185-6640 ✉ office@welfare-design.org

発行：一般社団法人 福祉とデザイン 企画・制作：田北雅裕(九州大学) + UMA / design farm
助成・協力：公益財団法人日本財団 協力：子どもの家庭養育推進官民協議会 イラスト：makomo



福祉とデザイン
Welfare & Design

